

備前市事務事業評価シート

(平成22年度事業)

事業の概要
事業開始年度: 平成18年度～
大項目: 基本目標 01 安全で快適に暮らせるまちづくり
中項目: 基本施策 03 自然と共生まちづくり
小項目: 施策 03 高潮対策と海岸整備
事務事業名: 02 海岸整備事業

事業の意図する成果とつながる成果指標を設定

事業の目的
対象(誰・何に対して): 港湾・漁港をはじめとする海岸利用者
目的(何のために): 瀬戸内・海のネットワーク推進協議会が主催する諸活動により、瀬戸内海岸の市町村が連携し、海岸清掃やホームページ・広報誌による情報発信などを行い、よりよいまちづくりを目指す。
事業の意図する成果(どのような状態にしたいのか): ボランティアによる清掃活動で美化を保つ

Plan

事業の目的、対象、内容を考えながら妥当性を評価

事業の実績
細事業名: 県への要望事務, 海岸安全施設整備事業
事業の説明: 海岸整備要望, 安全施設の整備を行う
優先度:
目的を達成するため実施した事業

Do

事業費や受益者負担比率、単位当たりコストに留意しながら効率性を評価

事業の成果
成果指標名: ボランティア参加人数
年度: 平成20年度, 平成21年度, 平成22年度, 平成23年度目標値
目録値(A): 320, 320, 200, 200
実績値(B): 160, 190, 165, 到達目標値
達成率(B/A): 50.00%, 59.38%, 82.50%

事務事業の評価
5段階評価(A-E)のランク基準
A: 高い B: やや高い C: 普通 D: やや低い E: 低い
City's involvement: C
Cost efficiency: C
Effectiveness: C

Check

事業の目的やその数値目標を評価

進行年度(H23年度)の改革改善内容
状況: 拡充, 現状継続, 見直し, 縮小, 整理統合, 休止, 廃止・完了
説明: この活動は、日生地域で定着していることから、引き続き7月4日にリフレッシュ瀬戸内を実施し、海岸清掃を行う。

事業費等
必要人員: 96人
費用: 96千円
結果指標名: リフレッシュ瀬戸内参加人数

総合評価
5段階評価(A-E)のランク基準
A: 高い B: やや高い C: 普通 D: やや低い E: 低い
協賛会協賛の海岸清掃活動「リフレッシュ瀬戸内」は年1回の開催しており、本土及び島嶼部を中心に今後も海岸清掃活動については継続していく。
評価区分: C

結果指標
結果指標量: 160, 190, 165
対前年比: 118.8%, 86.8%
活動コスト: 96,000円, 107,000円, 106,000円
単位当たりコスト: 600円, 563円, 642円

平成24年度の方向性・取組目標
方向性: 拡充, 現状継続, 見直し, 縮小, 整理統合, 休止, 廃止・完了
取組目標: 引き続き、日生地域を対象エリアとして「リフレッシュ瀬戸内」を開催し、海岸清掃活動を実施する。

Action